

**東京大学 生産技術研究所 駒場コモンズラボ（仮称）**  
**特任教授（インテリジェントコアファシリティ分野）**  
**公募要領**

## **1. 職名・採用人数**

特任教授 1名（常勤特定有期雇用教職員）

## **2. 所属**

東京大学 生産技術研究所「駒場コモンズラボ（仮称）」

## **3. 勤務場所**

東京都目黒区駒場 4-6-1（東京大学 生産技術研究所内）

変更の範囲：本学の指定する場所（配置換え又は出向を意に反して命じられることは原則ない。

詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）

## **4. 背景と目的**

駒場コモンズラボ（仮称）は、共用機器管理・活用組織である駒場分析コアなど本研究所が有する共同利用組織を統合・発展させ、単なる共同利用施設を超えた、自動・自律化およびDX・AI化を備えた未来型共同利用組織の構築を目指して新設される。本ラボでは分析機器の自動運転化およびデータ駆動解析の高度化を進め、ロボティクスとAIを融合した自律型計測システムを備えた未来型共同利用組織の整備を推進するとともに、一般の計測機器/手法ではアクセスできない特殊な物性量の計測、超高感度検出、量子現象観測の独自技術を開発・実現することにより、未来型共同利用組織の整備を推進する。

本公募で募集する特任教授は、「インテリジェントコアファシリティ分野」を担当し、拠点長や担当教員と協働しながら、運営方針の策定、学内外連携、広報活動などの組織マネジメントを主軸として統括し、機器管理の支援を行いながら未来型共同利用組織の実現を牽引する役割を担う。

## **5. 業務内容**

組織運営およびマネジメントを主な業務として、研究開発にも一定の割合（2割程度を想定）で取り組みつつ、未来型共用機器利用設備組織の構築に貢献する。具体的には以下の方向性と業務を想定する。

- ・ 駒場コモンズラボの運営方針の策定および機器共用・管理体制の構築
- ・ 学内外への広報、利用促進活動および外部連携の推進
- ・ 自動・自律化、DX・AI化を備えた未来型共同利用基盤の企画・運営の統括および開発支援
- ・ 組織マネジメント全般の実務統括（予算管理、運営計画、スタッフ連携、外部連携 等）を主務とする

- ・ 若手研究者・技術職員の育成および学内外の共同研究支援

変更の範囲：配置換、兼務及び出向を命じることがある（意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）

## 6. 応募資格

- ・ 博士の学位を有すること（またはそれと同等の実績を有すること）
- ・ 大学・公的研究機関・企業等で研究組織または共用機器運営のマネジメント経験を有すること
- ・ 学内外の多様なステークホルダーと協働できる高いコミュニケーション能力および調整力を有すること
- ・ 研究支援・教育活動に対する理解と協調性を有すること
- ・ 計測や機械学習、ロボティクス、自動計測などに関する一定の知識・経験を有することが望ましいが必須ではない

## 7. 着任時期・任期

採用決定後できるだけ早く着任。予算の状況、従事している業務の進捗状況、契約期間満了時の業務量、勤務成績、勤務態度、健康状況等を考慮のうえ契約を更新する場合は1年ごとに行う。雇用期間は5年間を予定。試用期間は採用された日から14日間。

## 8. 勤務形態・給与等

常勤（特定有期雇用教職員）

専門業務型裁量労働制（みなし労働時間：1日7時間45分／週38時間45分）。週5日勤務（月～金）。

給与は、本学の就業規則に基づき支給。月額80万円以上、経験、業績等に基づき月額100万円以下の範囲で支給（業績・成果手当を含む）。通勤手当は、本学の支給要件を満たす場合に支給。昇給制度なし。

休日：土日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）。

## 9. 休暇

年次有給休暇、特別休暇 等

## 10. 社会保険等

共済組合、雇用保険、労災保険については法令の定めるところにより加入。

## 1 1. 提出書類

1. 履歴書（写真貼付、連絡先・E-mail 記載）  
<https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html> からダウンロードのこと
2. 業務・研究業績の概要（A4 2 ページ程度）
3. 着任後の抱負・計画（A4 1 ページ程度）
4. 推薦書または照会可能者 2 名の氏名・連絡先
5. 業績リスト（査読付き論文、招待講演、受賞歴等）
6. 主要論文 3 編の別刷又はコピー
7. 学生に対するセクハラ・性暴力等を原因とする過去の刑事罰、行政処分及び懲戒処分にかかる申告書（下記 URL からダウンロードのこと）  
[https://drive.google.com/drive/folders/1WyZtFYThRkP1\\_7XWq0vf23\\_eHWN-YtVx?usp=sharing](https://drive.google.com/drive/folders/1WyZtFYThRkP1_7XWq0vf23_eHWN-YtVx?usp=sharing)

## 1 2. 応募締切

令和 8 年 2 月 6 日（必着）

## 1 3. 選考方法

書類選考後、必要に応じて面接を実施する（旅費・滞在費は応募者負担）。

## 1 4. 書類送付先・問い合わせ先

書類送付先

〒153-8505 東京都目黒区駒場 4-6-1

東京大学 生産技術研究所 リサーチ・マネジメント・オフィス（RMO）

封筒表面に「駒場コモンズラボ（インテリジェントコアファシリティ分野）特任教授 応募書類 在中」と朱書きすること。

問い合わせ先

RMO 次長/物質・環境系部門 教授 溝口照康

物質・環境系部門/部主任 教授 砂田祐輔

RMO 担当副所長/基礎系部門 教授 町田友樹

RMO 室長/情報・エレクトロニクス系部門 教授 野村政宏

E-mail: rmo[at]iis.u-tokyo.ac.jp （[at]は@に変更してください）

## 1 5. 募集者名称

国立大学法人東京大学

## 1 6. 受動喫煙防止措置の状況

敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）

## 17. その他

- ・ 応募書類は返却しない。個人情報を選考目的にのみ使用する。
- ・ 本学は男女共同参画を推進しており、業績評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用する。（ポジティブ・アクション募集）
- ・ この募集要項は、募集時現在において適用されている就業規則に基づき記載しているため、採用までに規則改正があった場合には、改正後の規則に基づく。
- ・ 採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。